

活動名称 (40字以内)	日本語教室でのボランティア																
団体名等	大学院工学系研究科日本語教育部門																
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順														
	<input checked="" type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査														
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接														
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		18 人														
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動																
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動																	
参加資格等	学部学生																
活動期間	2019年9月 ~ 2020年1月	主な活動場所	本郷キャンパス 大学院工学系研究科(工学部8号館)														
	A1,A2 学期 1日~/週																
目的	留学生対象の日本語授業における学習支援や活動への参加などを通して、多様な言語、文化、社会的背景と経験を持つ留学生と日本人学生の国際交流と関係構築を促進し、最終的に個々の学生の内なる国際化を目指す。																
具体的な内容 (800字程度)	<p>【日本語授業ボランティアの内容】</p> <p>日本語教室では、留学生・外国人研究員などを対象に、1 研究・生活支援としての日本語教育、2 日本文化事情教育、3 交流、親睦のための多言語・多文化支援、4 国際化推進の一環として、留学生と日本人学生との交流を行っています。日本語授業ボランティアでは、同じキャンパスにいてもなかなか出会うことができない約45カ国300名の留学生と実際に会い、話し、友達になる機会があります。そして、多様な言語、社会、文化的な背景を持つ留学生との交流を通して、自分とは異なるものの見方・考え方を知り、日本語のおもしろさ・難しさに触れることができます。さらに、留学生とともに日本の伝統文化に触れ、日本文化を外からの視点で見つめることで、新たな発見があるでしょう。工学系日本語教室では、学生のみなさんがこういった経験を通して視野を広げることで、異なる他者と向き合い、尊重しあう態度(国際的感覚)が身につくのではないかと考えています。日本語を外国語・第二言語として学ぶプロセスや国際交流、異文化コミュニケーションに関心のある方、あるいは将来留学を検討している方、留学生と一緒に学びあう経験をしてみませんか。</p> <p>【具体的な活動】</p> <p>①授業の活動に参加し、ひらがなから学ぶ初級レベル、日常生活の日本語をマスターした中級レベル、アカデミックな上級レベルなど様々なレベルの授業で、留学生の日本語学習のサポートをする。例えば、グループワークや会話パートナー、ディスカッション、留学生のプレゼンテーションの聞き手として参加する。なお、活動期間中は週1コマ以上の授業の参加をお願いしたい(※備考欄参照)。</p> <p>②イベントへの参加：茶道など伝統的な文化や湯島天神の菊祭りなどのイベントのサポートをする。</p> <p>③授業科目の詳細は、ホームページの時間割・概要をご参照ください(ただし全ての授業が参加可能ではありません)  <a href="http://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/</a></p>																
備考	<p>※担当コースを決める為、選考後の事前打ち合わせへの参加必須。</p> <p>※学期全体の流れを把握し、円滑なボランティア活動を行っていただけるよう、少なくとも7割の出席を希望。</p> <p>※初級のコースに参加する場合、英語で対応することが必要な場合がある。</p> <p>※体験活動プログラムと同時に、毎学期工学系日本語教室でも授業ボランティアを募集しているが、体験活動プログラムの参加者は参加コースが優先的に選択できる。</p> <p>※体験活動プログラム終了後も希望があればボランティアを継続することができる。</p>																
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載															
	<table border="1"> <tr> <td>交通費</td> <td>実費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>	交通費	実費	円	宿泊費		円	( )		円	( )		円	計		円	奨励金額
交通費	実費	円															
宿泊費		円															
( )		円															
( )		円															
計		円															
ウェブサイト等	工学系研究科日本語教育部門: <a href="http://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/</a>																